

●クルーズ客船誘致で佐伯市内の下見をアテンドしました！

7月6日(月)、クルーズ客船「飛鳥Ⅱ」「飛鳥Ⅲ」を運航する郵船クルーズの企画担当者が佐伯市に来訪されました。2024年9月に「飛鳥Ⅱ」が寄港して以来、会社訪問等のセールス活動は行っていましたが、今回実際に佐伯市内を見に来ていただきました。寄港した場合の観光コースや進水式の情報収集、人数限定のプレミアムコースの提案など多岐にわたりご案内をしました。寄港していただければ一度に800名近くが佐伯市に来ていただけますので、大きな経済効果が期待できます。佐伯港クルーズ客船受入推進協議会や佐伯市観光課と連携し、寄港に向けて取り組んでいきます。



2026年

8

Vol.3

SAIKI TOURISM

観
ま
佐
N
E
W
S

●関西から進水式目当ての団体ツアーが訪れました！

7月6日(月)、関西から進水式目当ての団体ツアーが今年も佐伯市を訪れ、三浦造船所で行われた進水式を満喫しました。お客様の中には「進水式ツアーに何度も参加している」という方もいらっしゃいました。式典では吹奏楽の演奏が華を添え、恒例の餅まきでは参加者が笑顔で手を伸ばす姿が見られました。その後は「歴史と文学のみち」を散策し、城下町の風情を楽しみました。昼食では、市内の寿司店で新鮮な海の幸を堪能、道の駅などで買い物を楽しんだのち帰路につきました。天候が心配されたものの影響は少なく、皆さま楽しまれていましたと報告がありました。

今後も「進水式」＋「食」を目的としたツアーを旅行会社に売り込むことで、地域経済の活性化に寄与していきます。



● （公社）ツーリズムおおいたによる インバウンド向け広報素材撮影をアテンドしました！

7月7日(火)、（公社）ツーリズムおおいたによる佐伯市での撮影が行われ、インバウンド向けSNSや公式HPで発信するための素材が制作されました。「日豊海岸岩ガキまつり」のPRと市内観光スポットを組み合わせた動画も完成し、佐伯ならではの特色を伝える内容となっています。動画は「（公社）ツーリズムおおいた」公式SNSアカウントおよび公式HPにて公開されておりますので、ぜひご覧ください。今後もこうした取り組みを通じて、誘客につながる情報発信を進めてまいります。

<https://www.instagram.com/onsenkenoita/>



● 「JAFMate2026秋号」取材をアテンドしました！

7月7日(火)、JAFMate2026秋号に掲載する佐伯市の観光スポットの取材対応を行いました。

当市への来訪者の交通手段は、自家用車が約75%を占めており、150万部を誇る本市への掲載は大変有効な媒体です。

秋の旅行シーズンにお勧めのグルメやスポットを取材し、美しい景観を眺めながらのドライブや伊勢えびが旬な時期の食、新店舗でのお土産等の情報を掲載いただく予定となっています。多くのお客様に佐伯を楽しんでいただきたいです！



● 「クラウドファンディング＆補助金」無料講座を開催しました！

7月15日（水）、クラウドファンディングと佐伯市市街地民間活力応援補助金に関する講座を実施し、13名の方にご参加いただきました。本講座では、クラウドファンディングの仕組みや活用のポイントについて学ぶとともに、佐伯市市街地民間活力応援補助金の制度概要や活用方法について説明を行いました。

また、当補助金を活用したANIMAの高橋氏による自らの補助金活用事例の体験談をお話いただきました。参加者の皆さまは、制度への理解を深めるとともに、クラウドファンディングを活用した事業展開について学ぶ機会となりました。今後、具体的に事業化を検討される方々への支援を行ってまいります。



● （公社）ツーリズムおおいた主催のインバウンドセミナーへ参加しました！

7月15日（水）・16日（木）、ツーリズムおおいたによるインバウンドセミナーが大分県庁で行われ、当法人インバウンド誘致担当が参加しました。大分県がターゲットとするアジア・欧米豪8か国について、各国の消費傾向や旅行スタイル、顧客層などを、現地戦略パートナー企業に二日間にわたってご講演いただきました。一口にインバウンドといっても、国によってメインとして情報収集されているSNSや旅行スタイルには違いがあります。各国のニーズに合った手法で佐伯市の旅行商品を企画し、訪れたくなるようなプロモーションを実施しないといけないと再認識しました。

● 佐伯民際日本語学校学生さん15名を対応しました！（観光案内所）

7月17日（金）、佐伯市観光案内所に佐伯民際日本語学校の1年次履修中の学生さん15名が訪れました。授業の一環として佐伯市内や大分県内で見学できる場所をお探しとのこと。当日は、佐伯市が九州で一番大きな市であることや、鶴御埼灯台が九州の最東端に面していること等をお伝えし、案内所で販売している佐伯産品についてご案内しました。ミャンマーからの留学生の皆さんは元気いっぱい、外出先の選び方や、書籍の時刻表を使った列車時刻の検索についても熱心に耳を傾けていました。

● あしもと逸品会議（観光案内所よりオンライン）に参加しました！

7月17日（金）、当法人観光推進課と地域ブランド推進課職員との合同で、東京の任意団体『あしもと逸品会議』月例会にオンライン参加しました。この会は全国各地の小売流通バイヤーや地域産品担当の道の駅職員、コーポレートデザインのプロなどが参加されています。年一回メンバーの拠点を見学する視察会が予定されており、本年は10月に佐伯へお越しいただくことが決定しました。今回の会議では視察予定の事業者様についてお知らせしたほか、中小企業診断士のメンバーによるプレゼンが実施され、売り場で手に取ってもらえるパッケージ改革について興味深い知見に触れることができました。今後の当法人の事業に活かしていきたいと思います。



● 東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り2026 佐伯市内で豊漁・安全祈願祭を実施しました！

7月24日（金）、当法人が受託する食キャンペーン運営のひとつである「東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り」に向け、豊漁と安全を祈願する神事が佐伯市蒲江の早吸日女（はやすひめ）神社で行われました。当該キャンペーンは大分県佐伯市と宮崎県延岡市が連携して実施する秋の恒例行事であり、今年で23年目を迎えます。

神事の後には、参加者による交流会が行われ、その中で初の試みとなる「台湾研究会」を開催しました。佐伯市に関心を寄せる台湾からの訪日客に、海の幸をより楽しんでもらえるよう、地域ならではのおもてなしについて学びました。当該キャンペーンは、9月2日（水）～11月30日（月）まで佐伯市内20店舗、延岡市内8店舗で実施されます。



● (公社) ツーリズムおおいた主催 観光インフォメーションスタッフ連携会議に参加しました！

7月24日（金）、ツーリズムおおいたによる観光インフォメーションスタッフ連携会議が大分県庁で行われ、当法人観光案内所担当が参加をしました。この会議は、大分県内の各市町村観光案内所で勤務している職員同士の情報交換や事例の共有を行うことで観光客により丁寧なおもてなしを行うことを目的に開催されています。

今回は「別府の一休さん」花田潤也氏より、来訪者と観光案内所職員のあいだに生じる「ニーズのギャップ」について興味深いお話を伺いました。この数年、訪日観光客の間でスタンプ（自分で捺印するタイプ）に対する需要の高まりが会議中話題となり、スタンプラリーイベントのアイデアや経済波及効果についての事例が飛び出し、有意義な時間となりました。各地域の観光案内所もより良い施設づくりを目指しご尽力されており、今後も県全体の観光PRの向上に努めて参りたいと痛感しました。

● DOBON RIDE in 本匠 ～真夏の佐伯を走って番匠川へドボン！～を開催しました！

7月25日（土）、JR九州のサイクルトレイン運行に合わせ「DOBON RIDE in 本匠」を開催しました。参加者14名が佐伯市サイクルアンバサダーの工藤友美氏とともに、真夏の佐伯を自転車で走り、本匠の大水車の郷へ向かいました。番匠川の冷たい流れに全身で飛び込み、火照った体をクールダウンしました。昼食は「水車小屋なのはな」のざるそばとおにぎりを食し、エイドでは「おやつ工房くまさんのぽつけ」と「Sweets House Miyabi」のスイーツも楽しみました。鉄道と自転車、川と食で佐伯の夏を満喫する一日となりました。次回は9月に開催を予定しています。



● 移住相談会in福岡に参加しました！

大分県が主催する移住相談会が7月26日(日)に福岡市で開催されました。県内9市町が参加し、移住を希望される方々との個別相談を行いました。個別相談会に先立ち、先輩移住者による体験談の紹介や、各市町からのPRタイムが設けられました。本市からは、豊かな自然や食文化などをはじめとした佐伯市の魅力を紹介し、その後、移住希望者との個別相談に臨みました。今回は具体的な移住には至りませんでした。今後、移住者の獲得に向け、福岡のほかにも、東京や大阪での相談会や、オンラインでの相談会にも積極的に参加してまいります。



● ヤマエグループ総合展示商談会に参加しました！

7月29日(水)、みずほPayPayドーム福岡(福岡市中央区)で西日本最大級のヤマエグループ総合展示商談会が開催され、784社の企業が出展し、佐伯市からは西日本畜産(株)、ぶんご銘醸(株)、(株)早川商店、工房はしごこ、かやの椎茸屋、(一財)観光まちづくり佐伯の6社が出展しました。

当法人では今年4月から販売開始した『巡る水』を出展し、沢山のバイヤーの皆様と商談の交渉を行いました。前日に発生しました令和8年熊本地震の影響もあり、前回より少ない1,227名の来場者でした。来年度も7月に開催される予定ですので、興味がある企業の方は当法人までお気軽に問合せください。



● 7月は計4回の食育ワークショップを開催しました！

7月も当法人が主催する食育ワークショップを開催し、多くの皆様にご参加いただきました。

7月4日（土）、「地魚を使った夏の魚料理に挑戦」をテーマに、民宿戸高の坪矢恵介氏、民宿清水マリンの水本陽子氏を講師に迎え、イサキの捌き方を学びました。当初は親子向けとしていましたが、大人のみの参加希望も多かったことから対象を広げ、21名が参加。刺身やカルパッチョづくりに挑戦したほか、しらす丼や郷土料理の無塩汁も味わい、魚尽くしの豪華なお昼ごはんになりました。また、講師の「宿泊を通して佐伯の魅力も感じてほしい」との思いから敢えて土曜日開催とし、地域での滞在促進も意識した企画としました。



7月7日（火）、参加者アンケートの要望を受け、「大鳳閣流！おいしい麻婆豆腐の作り方」をテーマに、中国料理大鳳閣の高村利男氏をお招きして実施しました。ひき肉ではなく固形の肉を使うことで食べ応えもあり、今の季節にぴったりなごはんが進む麻婆豆腐の作り方を教わりました。高村さんは作ることが大好きで手作りすると自分好みの味に仕上げることができるから作るとは楽しいとおっしゃっていました。そんな先生の人となりにもふれることができるのがこの食育ワークショップの特徴です。



7月29日（水）、「佐伯の新しいお寿司誕生！湾枕すしを作ろう」をテーマに、株式会社Mizkanとのコラボ企画が実現しました。講師には、すし作家の岡田大介氏をお迎えし、酢飯の作り方を教わりました。

「湾枕すし」とは海のもの、山のもの、里のものをひとつのお枕に盛り付けたその地元ならではの郷土すしのことです。今回は、鮮度壱番の山本氏の協力により、魚は地だこ、ぶり、鯛の3種類を準備いただきました。他にも、しらす、くじゃく、猪肉の塩焼き、しいたけの味噌煮、トマトをかばす酢飯の上にのせました。佐伯らしさを散りばめた湾枕すしは食べ始める前から何から食べようというわくわくするようなお寿司で、参加したこどもたちは、「普段は食べないけど今日は食べることができた」とおいしそうに味わい、地域の豊かな食の魅力を学ぶ機会となりました。



7月31日（金）、「真夏の夜のワイン講座初級編」をテーマに、フランス料理ムッシュ・カワノオーナーシェフ河野辰也氏を講師にお迎えしました。まずは水道水、硬水、軟水の飲み比べから始め、次に1,000円と10,000円のワインの飲み比べを行いました。多くの方が1,000円のワインの方がおいしいという結果に会場が一気に湧きました。

その後、白ワイン、赤ワインと飲み比べを進め、ぶどうの品種、飲み方のマナー、ワイングラスの選び方などを教わり、参加者の方々から多くの質問も飛び交うなど、内容の濃い講座となりました。講師の豊富な知識にも酔いしれ、大変有意義で賑やかな夜となりました。当法人では、今後も夜のキッチンコートに明かりを灯し、また、地域の食や人の魅力を生かした講座を通じ、まちの雰囲気づくり、賑わいづくりにも寄与してまいります。



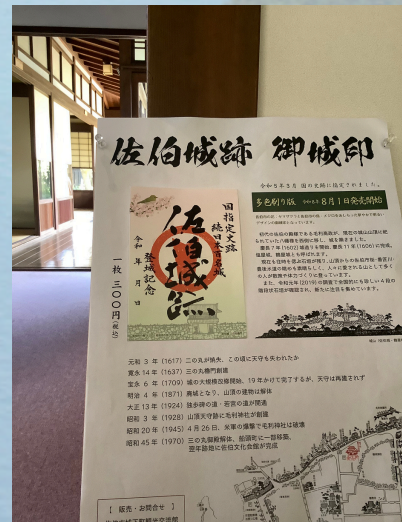
当法人では、今後も本事業を通じて新たな形で佐伯の食文化を発信してまいります。

● 観光交流館の7、8月新商品紹介！ 週末スイーツと御城印（多色刷り版）を販売開始しました！

当法人が施設の管理業務を受託している「佐伯市城下町観光交流館」では、この夏2つの新商品の販売を開始しました。

週末スイーツについては、7月より佐伯市直川の「おやつ工房くまさんのぼっけ」の生クリームプリンと米粉クッキーを毎週土曜日限定で販売しています。こだわりの材料を使ったスイーツを是非一度ご賞味ください。

また、8月より「佐伯城 御城印 多色刷り版」を販売開始しました。これまでも年間通して御城印の販売は行っておりましたが、お客様からの「違うタイプの御城印もほしい」とのリクエストを受け、ご用意しました。新たに販売開始した御城印は佐伯市の花：ヤマザクラ、佐伯市の鳥：メジロをデザインした彩り豊かなタイプとなっています。佐伯市に訪れた際は旅の記念にいかがでしょうか？



● 今後の予定スケジュール（～9月30日まで）

●事業名：アンテナショップ「大分・佐伯SA」

開催期間：8月17日(月)～9月8日(火)

平日11:00～14:00/16:00～19:00、土日祝11:00～19:00

店休日：8月19日(水)、24日(月)、31日(月)

ところ：福岡市東区ガーデンズ千早(ちはや公園)

備考：営業時間、店休日は変更になる場合があります。

詳細はInstagram「浦100」でご確認ください。

https://www.instagram.com/ura100_saiki/

●行事名：東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り2026

日時：9月2日(水)～11月30日(月)

ところ：大分県佐伯市、宮崎県延岡市の食事処・宿泊施設計28店舗

詳細：「東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り」公式HPをご覧ください。

<https://www.visit-saiki.jp/events/detail/ee4fd5bb-1966-4a3e-88c7-2d78e12a0a9c>

●行事名：るるパークコキアンヒルカーニバル「佐伯フェア」

日時：9月21日(月・祝) 10:00～16:00

会場：るるパーク

参加内容：観光PR・佐伯産品物販にて出展します。

●行事名：ハーモニーランド35周年イベント “県産県消”大分18市町村マルシェ

日時：9月25日(土)～27日(日) 10:00～16:00

会場：サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド

参加内容：観光PR・海事カレー・佐伯産品物販にて出展します。

●行事名：ビール列車日帰りツアー

日時：9月26日(土) 17:56佐伯発～18:41重岡駅着

19:06重岡発～19:45佐伯駅着

募集期間：7月22日(水)～9月4日(金)

詳細：佐伯市観光ナビをご覧ください。

<https://www.visit-saiki.jp/events/detail/ee4fd5bb-1966-4a3e-88c7-2d78e12a0a9c>